

## ぐるりんバスってなあに？

平成13年7月から3カ月間の実験運行を実施した後に、平成14年7月21日から4路線で本格運行を開始しました。現在では童浦線、西部線、表浜線、中央線、大久保線、赤羽根線、高松線、中山線の8路線で運行しています。



ぐるりんバスは公共施設利用の促進、環境負荷の軽減、公共交通の空白地帯の解消などを目的としています。できるだけ多くの市民のお役に立ち、皆さんから愛されるコミュニティバスを目指しています。運賃は1乗車100円、小学生以下は無料です。ぐるりんバスで田原をぐるりと回ってみてはいかがでしょうか。



▲ぐるりんバス

●市民協働課 ☎ 23局3504

## がんばる市民

### 豊島町の大念仏踊り

8月23日(日)に、田原文化会館文化ホールで、平成21年度愛知県民俗芸能大会田原市大会が開催され、田原市指定文化財の「豊島大念仏踊り」が披露されました。後継者がなく、一時休止状態となりましたが、平成16年から活動が再開されました。町内の児童や小学校の学芸会にも伝承が進められているこの伝統の踊りが、これからも守られていくことを願います。



▲豊島大念仏踊り

### 広報サポーター カメラリポート

あやしい輝きの  
ヒミツは…



大谷敦子

### \*電照菊の栽培に新風到来！

田原市では、日照時間(太陽に当たる時間)を調節して、花の咲く時期をコントロールする電照菊と呼ばれる菊の栽培方法が盛んです。最近では、この電照菊に赤色や青色の光があることを皆さんはご存知ですか？菊栽培全国トップの田原市では、新しい試みが始まっています。

菊は短日植物で、日照時間が短くなると花を咲かせます。そこで夜に電気を灯し、1日に2回昼がきたように菊に勘違いさせるなどして、出荷の時期を調整しています。これまで、電照菊には白熱灯が利用されてきましたが、耐久性が高いLEDライトが注目され始めています。LEDは特定の光の波長(色)を灯すので、全部の波長を灯す白熱灯よりも消費電力を抑えることができ、CO2の削減にもつながります。主に赤色が使用されていますが、光の色を変えることによる成長への様々な効果も期待されています。初期投資が高く、利益が出るのに時間がかかるなどの課題もありますが、日々実験を繰り返して頑張っている方々がいいます。今後の活動に、期待したいと思います。



▲昼間の温室



▲電照中の温室